研究所だより

編集後記

高齢化が進む中、世の中では、団塊世代の定年退職が始まる 2007年を一つの大きな転換期として捉えて、介護、雇用、年金な どの経済社会への影響を危惧しています。中には『2007年問題』 という過激な表現も・・・。

確かに、団塊世代の大量退職は、今後の経済社会に大きなインパクトを与え、中にはマイナス面もあると考えられますが、一方で、プラス面、たとえば、新しいマーケットや社会システムの創造への期待があります。

実際、私の周りにいる団塊世代を中心としたアクティブシニアは、文字どおり、大変アクティブで、退職後も学習、旅行、趣味スポーツと多彩に行動しており、50歳代はもちろん、60歳代でも下っ端扱い、70歳で一人前(?)といった団体やグループが多くみられます。また、趣味やスポーツなどの余暇活動だけではなく、地域のボランティア活動や起業して元気に働いている方も多くおられます。一般的に「65歳以上」が高齢者と定義されていますが、「高齢者」という言葉からのイメージとはおよそ異なり、若々しくハツラツとされています。

さて、本号では、「生涯学習」、「地方居住」、「住まい」、「健康」という生活ニーズについて、「アクティブシニア」、特に団塊世代に焦点を当てて、その取り巻く環境や志向について考えてみました。

その多様な行動や志向をみると、ビジネス面はもちろん、今までの制度等にも、新しい風が吹いてくることが伺われます。それが春風となるのか、寒風となるのかは、今後、それをどう活かすか、どう変えていくかにかかってくると思います。少なくとも、寒風にはしないように努力することが必要です。

また別の機会で、違った視点からスポットを当ててみたいと考えています。

アクティブシニアの志向等については「こんなテーマを特集して欲しい」、「このような視点も必要ではないか」等のご意見・ご要望がございましたら、お気軽にお声がけいただければと思っております。

0 5 号目次

テ-マ1 新たな政策立案の潮流(2)-英国に学ぶ視点

テ-マ2 21 世紀のエネルギーインフラ整備に向けて

テーマ3 水素社会への移行

〒-₹4 欧州の温室効果ガス排出動向と我が国の取組み

テ-マ5 政策評価における定量的な分析・評価手法

テーマ6 都市整備と都市整備とエリアマエンジメント

ァ-77 小売業の概況と商業施設の不動産証券化

〒-78 東京湾ベイエリア産業ビジョン 〒-79 全国のリサーチパークの現状と課題

テーマ 10GIS をとりまく近年の動向と展望

テーマ 11 事業用借地権の現状と展望

テーマ 12 カジノと観光産業

0 6 号目次

〒-71 新たな政策立案の潮流(3)-原点を見据える

テーマ2 コーポレートガバナンス

テーマ3 非営利法人のガバナンス

テ-マ4 国家のガバナンス

テ-75 ハウジング・アフォーダビリティー指標の算出

〒-₹6 循環型社会形成に向けたエココミュニティー事業

〒-₹7 リバースモゲージの現状と今後の展開について

〒-78 知的資本経営

テーマ9 米国の水素ハイウエイ構想と自治体への期待

テーマ 10 路地裏感覚でみた中国経済

0 7号目次

〒-₹1 新たな政策立案の潮流(4)-都市・国土を「図る」

〒-マ2 都市・国土政策の展開方向-都市・国土のはかり方 -

〒-₹3 都市·国土政策分析評価モデル-都市·国土の定量的な分析·予測モデル-

 \bar{r} -74 都市の構造分析: コンパクトシティ

テーマ5 都市・国土における圏域分析の手法・客観的、定量的な分析手法とその 活用可能性-

テーマ6 検証:広域連携拠点都市

テーマ7 国土構造(a system of cities)の分析・評価-首都機能移転-

テーマ8 アメリカ経済の拭えない不安

0 8 号目次

〒-マ1 新たな政策立案の潮流 (5) - 住宅の政策の行方

〒-マ2 住宅政策の転換期を迎えて-住宅基本法の構築と住宅価値の形成-

〒-₹3 公的住宅のマネジメントハウジング・アフォーダビリティ指標の活用-

r-75 住宅金融を取り巻く課題-住宅金融制度の再編成に向けて-

テーマ6 知的財産権による資金調達の新展開

テ-マ7 金融危機の決算

0 9 号目次

〒-₹1 新たな政策立案の潮流 6) - バリューアップの都市政策

テーマ2 地区計画による制限が資産価格に与える効果

テ-₹3 中央省庁における市民参加型の政策形成

テーマ4 シティセールスの現状と課題

テ-75 Webによる「ライブズ・ナビ」と地域密着の「地域情報センター」による 融合ビジネスモデル

テーマ6 ライフスタイル中心市街地

〒-77 都心オフィスマーケットオフィスを取り巻く環境·

テーマ8 製造業の強さの源・熟練工の存在